

# 扶養状況報告書①

## I. 被保険者について

記号	番号	右詰め↓	フリガナ	氏名	標報	千円
----	----	------	------	----	----	----

## II. 被保険者が扶養しなければならない具体的な理由及び経緯(必ず記入)

## III. 被扶養者申請する対象者に対し、被保険者以外に扶養義務のある方について(※配偶者・子を申請する時は原則不要)

申請する対象者からみた続柄と[有・無]の選択と、その右欄に回答

配偶者	有	氏名	年齢	同居・別居	収入内容	年収【 円 】	配偶者の収入証明書			
	無	<input type="checkbox"/> 未婚	<input type="checkbox"/> 死別:遺族年金【有(5.の5〜)・無】		<input type="checkbox"/> 離婚: 年 月 慰謝料等の支援【 円/年・無】					
他親族	無	被保険者以外に扶養できる親族はいない		有	続柄	氏名	年齢	同居・別居	年収	状況により追加書類要
					続柄	氏名	年齢	同居・別居	年収	

## IV. 被扶養者申請する対象者について (1~の番号をいずれか○印で選択し、その右欄【】へ回答)

フリガナ	生年月日	年齢	続柄	現住所 〒 -	
氏名	昭・平・令	年 月 日			
現在の健康保険	1	任意継続保険に加入	喪失予定【 年 月 日】	※直近1年以内に退職している場合	必要提出書類 健康保険資格喪失証明書(写)もしくは 現在国保加入の方は、 健康保険被保険者証(写) または 資格確認書(写)
	2	国民健康保険		在職時加入していた健康保険	
	3	続柄氏名【 】の被扶養者である		【 】	
	4	無保険【 年 月 日〜】		同上の資格喪失日	
	5	その他【 】		【 年 月 日】	
被保険者との生計維持状況	1	住居も家計も共にしている	同居	世帯全員分の住民台帳の写し (学生) + 在学証明書  + 送金証明書 直近6ヶ月分	
	2	業務命令に伴う被保険者の単身赴任により、被保険者留守宅に別居	別居		
	3	通学による別居【大学・専門・予備校・( )】	同居・別居の特例		
	4	別居・家計別理由【 】同居者【なし・あり( )】	非同居		
収入状況	前年度収入額	【令和 年中 円】	※所得ではなく総収入額を記入		収入証明書
	1	上記の前年度も現在も収入が全くない	⇒下段☆を確認の上、裏面の誓約書へ		59歳以上は年金定期便(写)等
	2	上記の前年度中に収入があったが現在は収入がない			下段☆を確認の上、(裏面)扶養状況報告書②の1.~6.回答と誓約書へ
	3	現在、収入がある 又は 直近1年以内に収入があった			

☆申請対象者の収入について下記①~③の条件(扶養基準)を全て満たしていることをチェックでご確認の上、申請してください。

収入: 非課税収入等を含む給与・年金・その他全てが対象

雇用保険給付金、傷病手当金、退職日前後に産まれる方の出産手当金は収入であり、原則支給終了をもって審査を行う

① 被保険者に主として生計を維持されている(主として被保険者の収入によって生活している)

② 対象者の年間収入が130万円未満(60歳以上や障害厚生年金受給要件に該当する程度の方は、180万円未満)である

<同一世帯の場合>

③ 対象者の年間収入が被保険者の年間収入の2分の1未満である

<非同居世帯の場合>

③ 対象者の年間収入が被保険者からの援助(送金)に依る収入額より少ない

◆上記①②③により、被扶養者の認定を行うことが実態と著しくかけ離れたものとなり、かつ、社会通念上妥当性を欠くと認められる場合には、その具体的な事情に照らし最も妥当と認められる認定を行うものとする

☆個人番号(マイナンバー)は事業所に提出されましたか? または何日以内に提出予定ですか? はい いいえ( )日以内に提出予定

扶養状況報告書②

1. 給与収入 (収入証明書に金額が明示されているもの、それ以降の収入全て記入)			必要提出書類
勤務先名・勤務期間・状況 【 年 月 日～ 年 月 日 退職 ・ 就業中 】	Ⅲ		退職時の源泉徴収票(写) ※今年度中のもの全て
勤務先名・勤務期間・状況 【 年 月 日～ 年 月 日 退職 ・ 就業中 】	Ⅲ		
1 現在、給与収入がある	勤務先の健保に加入出来ない理由 【 】	直近月平均【 円】	給与賞与支払報告書 + 給与賞与明細書(写) + 雇用契約書(写)
2 現在、給与収入は全くない			退職を証明できる書類

2. 雇用保険給付金 (公務員の場合:「退職者失業手当」)

1 受給終了	日額【 円】 受給日数【 日】 期間【 年 月 日～ 年 月 日】	雇用保険受給資格者証 表表(写)※受給終了の印字
2 受給延長中 ・ 延長申請中	理【 <u>出産</u> ・ <u>育児</u> ・ <u>傷病</u> ・ <u>その他</u> 】 由【 出産予定日 / 】 【その他理由 】	離職票1・2(写) + 受給期間延長通知書(写) + 雇用保険に関する誓約書
3 受給資格はあるが、受給を放棄する		ハローワークの不該当処理済みの離職票1・2(写) ※受給要件期間内全て + 雇用保険に関する誓約書
4 受給要件の加入期間を満たさない為、受給できない		離職票1・2(写) ※受給要件期間内全て + 雇用保険に関する誓約書
5 受給予定		雇用保険受給資格者証(写) + 雇用保険に関する誓約書
6 受給資格なし 理由【 】		雇用保険未加入証明書
7 上記1～6に該当しない		

3. 健康保険給付金(または雇用保険の傷病手当)

1 出産・傷病手当金の受給対象外、申請予定はない			支給決定通知書(写)
2 出産手当金 出産(予定)日【 】 日額【 円】 標準報酬月額【 千円】			
3 傷病手当金 期間【 年 月 日～ 年 月 日】			

4. 今後のパート・アルバイト予定

1 ある (表面Ⅳの扶養基準☆内の収入)	
2 ない	

5. 年金受給の有無

1 国民基礎年金 受給額【 円/年】	年金裁定(改定)通知書(写) + 直近の振込通知書(写)
2 老齢厚生年金 受給額【 円/年】	
3 有 企業年金(厚生年金基金等) 受給額【 円/年】	
4 障害年金(厚生・共済・基礎) 受給額【 円/年】	
5 遺族年金(厚生・共済・基礎) 受給額【 円/年】	
6 その他【名称】 受給額【 円/年】	
7 無 加入期間不足	※59歳以上は右欄の書類添付 年金定期便等 加入期間・受給予定額が 記載された書類
8 年金受給年齢に達していない	

6. その他収入

1 不動産収入・・・家賃・地代・その他( )	収入額【 円/年】	收支内訳計算書を含む 直近2年分の 確定申告書(写) 2: 廃業: 廃業証明書 3: 収入を証明する書類
2 事業収入・・・自営業・農業・その他( )		
事業内容(自営業の場合)【 】 廃業した場合→廃業日【 年 月 日】		
3 その他収入【具体的に】		
4 上記1～3に該当する、その他収入はない		

誓約書

ヤンマー健康保険組合 理事長殿

被扶養者認定基準について確認し、扶養するに至った現況について報告いたします。記載内容に虚偽の申告があった場合には扶養認定を取消されても異議申立ていたしません。事情により添付出来なかった証明書類は、後日速やかに提出いたします。なお、申請内容・認定期間等で問題が発生し貴組合に損害を及ぼした場合には、弁済請求に対し速やかにお支払いいたします。

以上、誓約いたします。

令和 年 月 日

備考

被保険者署名

被保険者の自署